

2016年2日目 第3問

3 Oを原点とする座標平面において、点A, Bをそれぞれ $\vec{OA} = (1, 0)$ ,  $\vec{OB} = (1, 2)$ で定め、点Pを $\vec{OP} = s\vec{OA} + t\vec{OB}$  ( $s, t$ は実数)で定める。

(1)  $s = 2, t = 3$ のとき、 $\vec{OP} = (\square\text{サ}, \square\text{シ})$ である。

(2)  $\vec{OP} = (2, 10)$ のとき、 $s = \square\text{スセ}$ ,  $t = \square\text{ソ}$ である。

(3) 実数  $s, t$  が  $4s + 5t \leq 20, s \geq 0, t \geq 0$  を満たしながら変化するとき、点Pの存在する範囲は原点O, 点( $\square\text{タ}$ ,  $\square\text{チ}$ ), ( $\square\text{ツ}$ ,  $\square\text{テ}$ )を頂点とする三角形の内部および周である。ただし、 $\square\text{タ} < \square\text{ツ}$  とする。